



平成27年11月10日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

“選ばれる港”を目指して、名古屋港のクルーズ船寄港促進に向け始動  
～「クルーズ船の寄港促進に向けた名古屋港の魅力向上検討会」を初開催～

平成27年10月28日(水)、中部地方整備局は、近年増加する外航クルーズ船への対応として、名古屋港の寄港地としての魅力向上について検討を行うため、「クルーズ船の寄港促進に向けた名古屋港の魅力向上検討会」を立ち上げた。

近年、日本の港湾に寄港する外航クルーズ船は増加しており、各地の港湾はクルーズ船誘致のため、様々な取組を実施している。しかし、現在の名古屋港のクルーズ船受け入れ体制は十分とは言えない。このため、クルーズ船のさらなる寄港に向け、具体的な取組を加速すべく、検討を開始した。

検討会では、地域資源を活かした歓送迎イベントの充実、歴史に根差した寺社仏閣やなごやめしなどの名古屋港周辺の観光資源のPR、外航クルーズ船寄港時の各種手続きの円滑化などについて意見が出され、船社から選ばれる港となるために必要だと考えられる取組についての議論が行われた。

今後は、検討会での意見を踏まえ、来年3月以降に予定されているクルーズ船の寄港に向け、各種取組の実現のために関係各所と調整を行っていく。



名古屋港に寄港するダイヤモンド・プリンセス  
(平成27年8月18日撮影)



検討会の様子(座長挨拶)  
(平成27年10月28日撮影)



検討会の様子  
(平成27年10月28日撮影)



検討会の様子  
(平成27年10月28日撮影)



## ■参考資料

### 【「クルーズ船の寄港促進に向けた名古屋港の魅力向上検討会」について】

#### 1. 設立趣旨

平成27年3月に設立された「名古屋港の未来を考える会」において、物流・産業のみならず、市民がより親しみを持てるみなとづくりを目指し検討を行っているところ、特に、近年増加するクルーズ船に対する名古屋港の魅力向上の必要性について多くの指摘がなされている。

名古屋港においては、外航クルーズ船の寄港増加に向けて、平成26年2月に「名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議」が設立されるなど、クルーズ振興を通じた地域の活性化に向けた取組が進められているところであり、こうした取組とも連携しながら、寄港地としての更なる魅力向上のための具体的な取組を加速すべく、「名古屋港の未来を考える会」での検討を踏まえ、本検討会を設置するものである。

なお、本検討会においては、取組の成果が期待される以下の2点について重点的な検討を行うこととする。

- ① にぎわいの創出による魅力向上
- ② 岸壁・ふ頭利用等に係る各種調整

#### 2. 構成員（順不同）

名城大学 人間学研究科人間学部 水尾教授（座長）

五洋海運（株）

中京海運（株）

旭運輸（株）

港まちづくり協議会

（株）ツアーステーション

名古屋商工会議所

（事務局）

中部地方整備局 港湾空港部

中部地方整備局 名古屋港湾事務所

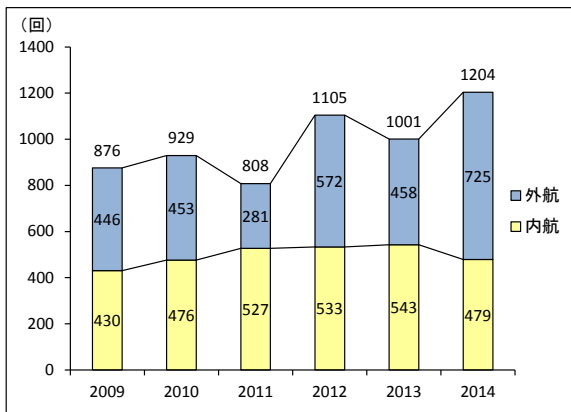
中部運輸局



## 【「名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議」について】

名古屋圏独自の魅力を活かし、充実したおもてなしで数多くの外航クルーズ船を呼び込むため、名古屋商工会議所が中心となり平成26年2月に設立されたもの。外航クルーズ船の乗客に対するおもてなしや誘致に向けた活動を行っている。

## 【我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数】



出典：港湾管理者への聞き取りを基に中部地方整備局作成

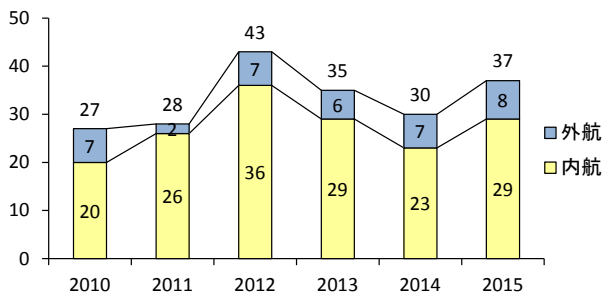
## 【日本各港のクルーズ船寄港回数(2014年)】

外航			内航		
順位	港湾名	回数	順位	港湾名	回数
1	博多	99	1	横浜	83
2	長崎	72	2	神戸	56
3	石垣	72	3	<b>名古屋</b>	<b>23</b>
4	那覇	72	4	博多	16
5	横浜	63	5	二見	15
	:				
	<b>名古屋</b>	<b>7</b>			

出典：港湾管理者への聞き取りを基に中部地方整備局作成

## 【名古屋港へのクルーズ船の寄港回数】

※2015年10月以降は寄港予定



出典：港湾管理者への聞き取りを基に中部地方整備局作成

■配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

## ■問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

企画調整課 板生(いたお) TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303